

令和7年 2月吉日

保護者各位

市川市立第五中学校
校長 岡 良和

学校評価アンケート 結果報告

12月実施「学校評価アンケート」の結果を報告いたします。本アンケートは、市川市公立学校で一斉実施するもので、昨年度までとは、アンケート項目が刷新され、保護者に加え、生徒アンケートも実施しています。

本校でも、今回の結果を踏まえ、家庭・学校・地域の連携のもと、教育活動および教育環境の充実と質向上に役立ててまいりますので、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

なお、今回アンケート回収率は、以下の通りです。ご協力に感謝申し上げます。

【保護者】 71.1% :回答数 384/世帯数 540 (6月:64.3%)

【生徒】 70.9% :回答数 410/生徒数 578 (6月:66.8%)

1 「結果の見方」について

○表内の「評価項目」は、1「確かな学力」、2「豊かな心」、3「健やかな体」、4「家庭・学校・地域の連携」以上4つの項目ごとにまとめています。

○「評価項目」は、市川市公立学校の共通項目に「学校で独自に設定した項目(項目1の5 項目2の4)」を加えています。

○「評価項目」の質問文は、生徒向けと保護者向けの表現に分け、同様の内容を質問しています。

○「評価結果(人)」は、評価項目の選択肢4, 3, 2, 1を選んだ合計人数です。

(選択肢: 4「そう思う」 3「どちらかというと思う」 2「どちらかというと思わない」 1「そう思わない」)

○「評価の平均値」は、評価結果をポイント換算して平均値を示しました。平均値が、2.5より増えると4「そう思う」に近づき、2.5より減ると、1「そう思わない」に近づくことを示します。

○4「そう思う」と3「どちらかというと思う」を選択した人数を評価項目について「肯定的回答の割合」と示しています。

2 「学校運営について A:好ましく感じていて継続してほしい点 B:物足りなく感じていて検討してほしい点」について(保護者アンケート)

○4つの評価項目をさらに「内容」に分けています。具体的なご意見を頂戴し、ありがとうございます。

○お寄せいただいた個々のご意見は、原則そのまま掲載し、内容が重複するご意見は、「同()件」と紹介しています。

○個人・団体が特定できるような記載等、内容により、一部を要約・割愛して掲載しておりますが、お寄せいただいたご意見の趣旨を精査したうえで、職員会議等で共有するとともに、対応について検討してまいります。

3 「学校運営協議会の意見」について

○直近開催の協議会における「評価結果」についての協議内容を記載しています。

4 「現状の分析および学校運営の方向性」について

○「学校運営協議会の意見」を参考に、教職員で分析・協議したものを示しています。

○個別案件については、学校全体で情報共有を図ります。そのうえで、「学校の役割」及び「学校ができること、できないこと」を総合的に分析・検討し、教育活動の中で改善してまいります。

1 「確かな学力」について(生徒)

評価項目			評価結果(人)					評価の 平均値 12月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				12月	6月
確かな学力	1	目標を持って学習したり、生活したりしていますか。	118	174	78	33	403	2.94	2.90	0.04	72%	69%
	2	調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	127	189	65	20	401	3.05	2.91	0.15	79%	72%
	3	日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	45	66	115	177	403	1.95	2.04	(0.09)	28%	30%
	4	日々の学習で、タブレットを活用していますか(4:ほぼ毎日 3:週2~3日 2:週1日 1:していない)	105	166	86	46	403	2.82	2.53	0.28	67%	53%
	5	学校では、個人に応じたていねいな学習指導を受けていますか。	133	182	67	20	402	3.06	3.05	0.01	78%	79%

1 「確かな学力」について(保護者)

評価項目			評価結果(人)					評価の 平均値 12月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				12月	6月
確かな学力	1	お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか	97	170	85	26	378	2.89	2.76	0.14	71%	63%
	2	お子さんは、調べたいことやわからないことを自分から調べるなど色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか	66	167	114	31	378	2.71	2.67	0.04	62%	59%
	3	お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	61	177	119	21	378	2.74	2.01	0.73	63%	27%
	4	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。	28	78	165	107	378	2.07	2.13	(0.06)	28%	31%
	5	学校は、個に応じたていねいな学習指導を行っていますか	49	215	94	17	375	2.79	2.74	0.05	70%	65%

No.	内容	A:「好ましく感じていて継続してほしい点」・B:「物足りなく感じていて検討してほしい点」
1	学び	A:体験活動はいい取り組みですので、準備など大変ですが継続をお願いします。 B:今の3年生だけかもしれませんが、職場体験の機会がなかったので残念に思います。上の兄弟の頃は参加しましたが、社会人となった今はその数日の経験も活きている気がします。地域の方の協力が必要になりますが、また機会を設けてくださると嬉しいです。 B:文化的な学習体験が少ないと思っています。文化祭もなく、文化系の部活も少ない。演劇や音楽の鑑賞の機会もありません。もう少し機会を与えてほしいです(同1件) B:修学旅行について、義務教育課程で最後の宿泊を伴う学習体験であり以前のようにコロナ禍の移動制限もないので、市内の他の中学校同様に新幹線を利用して奈良京都方面の文化財を見て学ぶ機会をご検討頂きたいです。小学校6年生の修学旅行では社会で学んだ日光東照宮を実際に訪れる体験が出来ました。中学でも修学旅行を通して教室から飛び出して歴史や日本の文化を目にする機会を与えて頂きたいです。どの場所の修学旅行でも子供

	たちは楽しんで来るとは思いますが、市内の多数の中学校が関西方面のため差を感じております。 A:マラソン練習では人生で初めて繰り返し厳しいものから逃げず(逃げられず)に頑張る事で、その先の充実感を体感した様です。子どもにとっては辛い経験ですが、大切な学びだと思しますので、今後も続けて頂きたいです。 B:体育の持久走ですが吐くまで走らせるのはどうかと思います。吐きそうになったら竹藪に行けと言われているようで毎回授業で竹藪に駆け込む人がいるみたいです。吐くまで走るなんて親は求めてません。学校はこのことを把握しているのでしょうか？ A:放課後まなびくらぶはとてもよいとくみだとおもいます。(同2件) B:授業以外で勉強を聞ける環境と時間がまなびしかないのももっと作ってほしい B:もう少し勉強がわからない子に丁寧に教えて欲しい。 B:補習授業、今の時代は全く無いものでしょうか？ かなり置いていかれてるので授業ついていけない子になんらかのフォローをしてほしい。今は塾が当たり前になり、個々でやってというふうに感じます。 B:家庭学習についてです。もう少し課題を増やしてもらえると、こちらからもはたらきかけやすいです。現状、塾を検討せざるを得ない状況ではあります。 B:手帳の導入はとても良いと思ったのですが、(我が子は)2学期以降全然使っていないので、活用するよう、促してほしい。
行事	A:校長先生が新しくいらして、学校の雰囲気ガラッと変わりましたね。運動会、とても素敵でした。日々子供たちの為にありがとうございます。感謝しています。 A:城山祭はとても良かったので続けて欲しいです。 B:城山祭、とても素晴らしかったのですが、CD や DVD の販売は今年は無いのでしょうか？ だとしたら大変悲しいです。

< 現状の分析及び学校運営の方向性 >

【全体分析】

■生徒の評価結果では、「確かな学力」5項目総合で、6月結果と比較して向上傾向がみられ、「2 色々なことに興味を持って学習に取り組む…」 「5 個人に応じたていねいな学習指導を受けている…」に関する評価の平均値が、『3』を超えています。保護者の評価結果も同様に、6月結果と比較して向上傾向がみられており、『学習指導要領』が目指す、「主体的に学びに向かう力・人間性」が伸びる傾向にあると考えます。引き続き「主体的・対話的・深い学び」による学力向上策について研究してまいります。

■生徒と保護者の結果を比較すると、項目「2 興味を持って学習に取り組む…」 「4 タブレット活用…」 「5 個人に応じたていねいな学習指導を受けている…」で生徒の評価が、保護者を上回る傾向にあります。

■「3 読書に親しむ…」で、生徒1.95(否定的) < 保護者2.74(肯定的)、「4 タブレット活用…」では、生徒2.82(肯定的) > 保護者2.07(否定的)と相反する傾向が顕著にみられました。調べ学習の手段は、図書資料から、GIGAタブレットによる検索に移行していますが、生徒の言語能力育成とともに、情緒面の伸長など、読書から得るものは多大であることから、学校図書館経営と生徒会活動を核とした読書に親しむ啓発活動を継続してまいります。

【部分説明】

■校外学習・修学旅行では、体験活動を柱とし、主に、「総合的な学習の時間」でSDGsに関連させた調べ学習やプレゼンテーション等、「探究的な学習」を進めます。加えて、校外学習実行委員会や各係活動を通して、計画・協働・合意形成など「特別活動」の学びを深めます。修学旅行を長野県で実施して2年目となりますが、SDGsに関連した地球環境・エネルギー資源等の学習、アウトドアアクティビティによる自然の中での協働体験、善光寺の歴史体験が主な学習成果となっています。生徒の感想で目立ったものが、「民泊(ペンション)体験で、学級の仲間・ペンションオーナー・スタッフの方々との交流が深まった」など、人間関係の感動体験です。また、バス移動中は、レクリエーションで盛り上がり、学級の一体感を高めています(修学旅行の様子は、五中HP:学校だより第7号PDFファイル:「いいね！ランキング」のタイトルリンクから、人気が高かったブログ記事をご覧ください)。なお、近年のオーバーツーリズム

ムによる、京都・奈良エリアの混雑(学校評価6月結果:【部分説明】再掲)により、京都市内班別行動の足となる路線バスが観光客で溢れ、乗車困難となったり、観光名所の拝観に長時間並び、行動計画が大きく遅れたりする心配があります。加えて、新幹線修学旅行列車の割り当ては、関東地区公立中学校修学旅行委員会、JR東海等、関係機関が行うため、希望の期日に乗車できないこと、京都・奈良エリアのホテル料金値上がり、南海トラフ地震の影響などが、懸念されます。

■社会的に多くの業種で「働き方改革」が進む中、平成31年に『公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン(文科省策定)』により、月45時間が、超過勤務の上限目安とされました。また、放課後行われる教師の主な業務は、教科授業の事後処理・準備、各種会議、生徒会専門委員会・部活指導、家庭との電話連絡、その他事務処理など、多忙です。本校教職員の勤務時間は16:30(一部16:45)までとなっており、それ以降は「超過勤務」とみなされます。限られた時間枠の中で、多くの業務をこなすことが要求される労働条件が厳しさを増し、放課後に補習時間を設定することが難しくなっています。なお、補習の機会として放課後、まなびサポーターが個別指導する「まなびくらぶ」を主に水曜日(ノ一部活デー)に実施しており、希望者が予定の合う日に自由に参加可能です。加えて、単元の変わり目や定期試験前に、「授業時間内に、復習および個別の質問に応じる時間をとる」など、教科・学年それぞれで取り組んでおります。また、授業中の問題演習や作業時間では、教師が教室内を見て回り、生徒からの質問に個別に応じたり、生徒相互に教えあったりする機会を増やしています。

■体育祭・合唱コンクールなどのイベントを、撮影・録画から、CD、DVDの制作・販売までを専門業者に発注する場合に、編集・校正等を業者とやりとりする担当教員の作業を要します。この作業の中には、ワンシーンごとに生徒の顔を確認するなど長時間に及ぶものがあることから、DVD制作・販売を中止した経緯があります。また、CD販売では、令和5年度約30件の購入希望がありましたが、業者から、「この程度の件数では価格設定が厳しい」との指摘がありました。なお、令和3年度体育祭は、コロナ禍により参観を休止した代替として臨時にDVDを制作した経緯があります。

■体験・発表機会の主なものとして、文化・芸術面では、城山祭(合唱コンクール)、英語スピーチコンテスト、合同学習発表会・卒業生を送る会(若草学級)に加え、各方面からの作文、ポスター募集への応募等があります(学校評価6月結果:【部分説明】再掲)。また、「芸術文化教室」は、市で予算化されている行事でなく、学校によってPTA等が主催して実施している事例があります。

■持久走の授業は、全8回の計画で、前半期間は、各自のペースで12分間走る練習を行い、後半期間は、生徒が各自で周回距離(約3km~2km)を選択して走り、タイムを測定します。バディを組んで、ランナーとナビゲーターを互いに交代し、ナビゲーターは、バディランナーを応援するとともに、ラップタイムを計ってペース配分を指示したり、走り方を観察してアドバイスしたりすることで、学習を深めます。走っている最中に苦しさや体調不良を感じたときは、無理せずペースを落としたり、コースを離れて休んだりすることを指導しています。

< 学校運営協議会の意見 >

○オープンスクール等拝見し、各先生が工夫をこらした授業をなさっているのが良くわかりました。勉強については学習計画表の作成等、習慣付けをしっかりとやっていると感じています。○保護者アンケートの厳しい言葉もきちんと表現していることは好ましい。○学校として学力の「基本」を考えてみる。そして、教員の共通理解もできればすばらしい。評価の平均値などのデータは経年変化も見えていきたい。○アンケート結果で判断すると概ね好印象です。ただ、判断する材料が少ないので難しいところはあります。○確かな学力は、授業態度とも関連するもの。○『学習指導要領』が目指す「主体的・対話的・深い学び」の指導方法を改善していくことが重要。○学力や成績評価について、家庭の理解が深まるようにすべき。○アンケートに昨年と同じように「課題(宿題)が少ない」とある。もう少し教員達で協議されたい。○答えがあることではないと思うので今後も良いと思う事を実行していただくしかないと思う。

2 「豊かな心」について(生 徒)

評価項目			評価結果 (人)					評価の 平均値 1 2月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				1 2月	6月
豊かな心	1	友だちの良いところを見つけることができますか	260	128	10	6	404	3.59	3.58	0.01	96%	95%
	2	困ったことがあった時に相談できる先生がいますか	166	158	41	38	403	3.12	3.05	0.08	80%	75%
	3	学校の活動では、体験（見る、聞く、触れる）や交流が取り入れられていると思いますか	168	182	39	13	402	3.26	3.22	0.03	87%	82%
	4	自分には、良いところがあると感じることがありますか	81	185	98	40	404	2.76	2.76	(0.00)	66%	65%

2 「豊かな心」について(保護者)

評価項目			評価結果 (人)					評価の 平均値 1 2月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				1 2月	6月
豊かな心	1	お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができていますか	142	200	29	6	377	3.27	3.25	0.02	91%	92%
	2	学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか	40	216	99	22	377	2.73	2.76	(0.04)	68%	68%
	3	学校は、体験活動を取り入れていると思いますか	68	222	75	10	375	2.93	2.85	0.08	77%	71%
	4	お子さんは、自己肯定感（自分には良いところがあると感じる）が高まる経験をしていますか	108	207	56	7	378	3.10	3.04	0.06	83%	82%

No.	内容	A:「好ましく感じていて継続してほしい点」・B:「物足りなく感じていて検討してほしい点」
2	教育相談	A:担任の先生がよく話を聞いてくれてコミュニケーションがとりやすい。 A:先生方の生徒に寄り添う姿勢が素晴らしい A:三者面談で親子が言い合いになったとき担任が子供の味方をしてくれた。担任と子供の信頼関係がしっかりしているようで見ていて安心できた。 B:不登校生徒に対しての対応は色々あると思うが、普通に通っている生徒達のやる気を削がないようどちらにも配慮して欲しい。
	生徒指導	A:先生と生徒の距離が近い。男女が程よい距離で仲良くとても良い雰囲気。殆どの先生が生徒の為に努力して下さっていると思います。ありがとうございます。 A:これまでと異なり、今年度は生徒個々の特性に応じた柔軟な対応をいただいていると思います。次年度以降もぜひとも継続してほしいです。 B:3年間過ごしてきて、初めてアンケートに記載します。学校に対して不信感でいっぱいです。全ての体制を検討し直して頂きたいと思っています。まず、教師を守るのではなく、子どもを守っていただきたい。子どもの気持ちに寄り添い、対応していただきたいです。うやむやにせず、自分達の都合のいいストーリーで子供たちを丸め込めず、誠意ある対応をいただきたかった。子どもが信頼できて、約束を守っていただけるような先生方に出会えず、とても残念な学校でした。 A:ジャージ登校 B:挨拶をしてくれる子が年々減っている B:朝の挨拶運動 B:もっと子供主体で考えて動け

		るような事をやってほしい。 B:少し好ましくない言動があったり、生徒の話を聞かないなどがあると聞いていますので改善を求めます。 B:教員は勉強を教える職業なので勉強が出来て勿論ですが、道徳が出来ていない方が多いと感じます。その時の気分や感情で生徒を指導しないで、生徒一人一人に合った指導をしてほしい。小中学生の時期は勉強よりも人間関係など道徳の方が一番大切だと思います。もっと道徳を学んで欲しいです。
	部活	A:部活動に関しては ハードでは？と思うくらい色々なイベントがあり、良いと思う反面 もう少し子供を休ませて欲しいとも思う。私がまだ未熟なため、そう感じるだけです…。子供自身、かなり成長しているので 御校に通えて良かったなと感謝しています。

<現状の分析及び学校運営の方向性>

【全体分析】

■評価結果4項目を総合した平均値は、生徒:3.18、保護者:3.01と高い水準でした。とくに生徒の評価結果では、項目「1 友だちの良いところを見つける…」 「2 相談できる先生がいる…」 「3 体験や交流が取り入れられている」で「そう思う」の割合が高く「評価の平均値」を押し上げています。6月評価結果との比較でも向上傾向が見られることから、生徒の豊かな心を育む教育活動の成果ととらえるとともに、家庭・地域のご理解ご支援の賜物と感謝申し上げます。また、項目「4 自己肯定感…」の平均値が生徒:2.76 < 保護者:3.10であり、「生徒が自分を見る目」と「保護者が子を見る目」に意識の差が表れています。今年度『生徒の笑顔を増やす』を学校経営の柱の一つにしておりますが、今後も生徒会活動をはじめ、行事・イベントの実行委員会活動、学級活動、部活動等により、生徒の主体性を伸ばすとともに、笑顔につながる感動体験から、自己有用感、自己肯定感が高まる教育活動を展開してまいります。加えて、思春期年代に多く見られる悩みや不安のケアを生徒の心に寄り添う生徒指導および教育相談活動を浸透させ、生徒の「豊かな心」の育成を、より一層推進してまいります。

【部分説明】

■生徒指導では、あいさつ・言葉遣いをはじめ望ましいコミュニケーションスキル及び生活習慣の育成に取り組んでいます。一例をあげると、登校時間帯に校門、生徒昇降口に教職員が立って生徒とあいさつを交わし、積極的な声かけをするなかで、一日が始まるのが日常となっております(学校評価6月結果:【部分説明】再掲)。また、生徒会が、選挙活動、募金活動と合わせたあいさつ運動を実施したり、校舎内で生徒が、自主的にあいさつボランティアを行ったりする様子も見られます。なお、教師が生徒を指導する際は、「怒る」と「叱る」の違いに留意するなど、適切に行うことをより一層心掛けてまいります。

■相談・支援体制について、毎学期、教育相談週間を設定し、個別面談を実施するなど生徒個々の悩みや不安に寄り添うための取組を継続しております。なお、ライフカウンセラー、スクールカウンセラー、養護教諭をはじめ、お子様に関わる教職員で保護者・生徒からの相談を随時受け付けています。心身の不調・健康面などで配慮が必要なことについては保護者・生徒から個々に状況を伺い、適切な対応をとるようにしておりますので、遠慮なくご相談ください(学校評価6月結果:【部分説明】再掲)。

■不登校傾向の生徒や配慮が必要な生徒について、校内で毎週開催する「教育相談部会」に管理職・カウンセラー・養護教諭・学年担当者・特別支援教育コーディネーターが参加し、状況を把握するとともに適切な支援方法について協議しております(学校評価6月結果:【部分説明】再掲)。

< 学校運営協議会の意見 >

○「友だちの良いところがみつけれられる」生徒が多く、「自分には良いところがある」と感じる生徒が比較的少ない結果がみえる。将来に向けて好きなことや自分の強みに気付けるような取組を考えてほしい。

○生徒があいさつできる姿をよく見る。また、校門近くで門を開けてくれる生徒に出会うこともあり、とても好感が持てる。コミュニケーションとしてのあいさつをさらに増やしてほしい。

○子供たちは、それぞれ特徴があると思います。そのため、あいさつが苦手な子供もいると思う。元気にあいさつをしてくれる子供が多くいるので良いと思う。

○学校の雰囲気は明るいので生徒たちは充実しているのではないのでしょうか。

○生徒・教師・親それぞれがコミュニケーションを比較的良くとっていると感じています。豊かな心の土台としてコミュニケーションは重要ですので、この傾向が続くと良い。

○豊かな心にもう少し伸び代がある感じる。

○友達との関係が大変いいのがわかる。あとは自己肯定感が高くなるとよい。

3 「健やかな体」について(生徒)

評価項目			評価結果(人)					評価の 平均値 12月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				12月	6月
健やかな体	1	日頃から運動やスポーツに親しんでいますか	218	90	50	46	404	3.19	3.10	0.09	76%	72%
	2	給食では、栄養やマナーなどを意識して食べていますか	201	135	45	22	403	3.28	3.29	(0.01)	83%	83%

3 「健やかな体」について(保護者)

評価項目			評価結果(人)					評価の 平均値 12月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				12月	6月
健やかな体	1	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか	162	93	81	42	378	2.99	3.08	(0.09)	67%	71%
	2	お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか	124	192	48	14	378	3.13	3.14	(0.01)	84%	81%

No.	内容	A:「好ましく感じていて継続してほしい点」・B:「物足りなく感じていて検討してほしい点」
3	健康安全	A:休日も部活動を運営してくださり、ありがとうございます。おかげで子どもの体力がつかつつあります。

<現状の分析及び学校運営の方向性>

【全体分析】

■生徒の運動・スポーツ機会および食育に関して、生徒および保護者の評価結果で、比較的高い値が見られます。「1 運動やスポーツに親しむ」について、学校での主な運動機会は、「体育授業」「運動部活動」ですが、それらに加えて「昼休みの外遊び」を奨励しています。「2 望ましい食習慣」を育てるについて、令和5年度から給食時間を5分延長し、食と向き合う時間の充実を図っています。また、生徒会活動では、保健給食委員会が、健康的な生活習慣の定着を目指して「生活習慣チェック」「アウトメディアデー」「給食配膳チャレンジ」等の実践で調査・啓発活動を行っています(学校評価6月結果【全体分析】再掲)。

【部分説明】

■休日の部活動について、政府・県から生徒の文化・スポーツ活動を地域クラブ等に移行する方針が示され、市川市でも徐々に進められています。本校では、地域の方に部活指導のサポートを依頼したり、地域クラブ等に参加して練習機会を増やす生徒が見られたりするなど、学校と地域の関係が進んでいるところもあります。また、多くの中学校では、年度末の教職員人事異動により、部活顧問が転勤したあと、代わりの顧問がみつからない実態があります。そのような場合をふまえ、生徒の文化・スポーツ活動が望ましいかたちで継続できるよう地域活動との連携を検討してまいります。

< 学校運営協議会の意見 >

○昼休みに外で遊ぶ姿が増えている。ことは、とても良いと思う。○運動について、学校にいる間は長いのですが、放課後について地域で何かできるとよいと思う。○食については、給食もおいしく、昼休み5分延長など大変良いと思う。○給食時間を5分伸ばしたことで食育上良い傾向がみえている。昼の放送も内容が充実するようになった。○給食について単に食べるだけでなく健康について学べる機会につながるとよいと思う。○体育の授業では多くのスポーツに触れることができている。

4 「家庭・学校・地域の連携」について（生徒）

評価項目			評価結果（人）					評価の 平均値 1 2月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				1 2月	6月
関係者 連携	1	学校の活動で、地域の方たちと共に学ぶ機会がありますか。	46	94	171	91	402	2.24	2.25	(0.01)	35%	36%

4 「家庭・学校・地域の連携」について（保護者）

評価項目			評価結果（人）					評価の 平均値 1 2月	評価の 平均値 6月	評価の 平均値 増減	肯定的回答	
			4	3	2	1	計				1 2月	6月
関係者 連携	1	学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか	46	245	73	12	376	2.86	2.93	(0.06)	77%	78%

No.	内容	A:「好ましく感じていて継続してほしい点」・B:「物足りなく感じていて検討してほしい点」
4	情報発信・情報共有	A:ブログも積極活用など、学校の発信力がとても上がったと思います。これにより、学校と保護者及び地域との連携、相互理解がより強まり、子供達にとっても、良い影響になっていると感じます。 A:学校のブログなど お休みの日に子供たちの大会などを観に飛び回る校長先生の姿に保護者としてもとても感謝の気持ちでいっぱいです。 A:ブログの更新。学校での子どもたちの様子などが、よくわかるようになったのが非常に良いと思います。 A:いつもブログを拝見しています。学校の様子がよくわかり、とてもいい取り組みだと思います。これからも続けていってほしいです。(同3件) A:ホームページの更新が多くて、学校の様子、部活の様子がよくわかるのがありがたい。 A:学校だよりが、新しくなり、子どもたちの日常が垣間見えて、いいと思う。 A:猿の情報や不審者の情報等を素早く連絡くださり、対応方法の決定もわかりやすく、助かります。今後もよろしくお願いいたします。 B:市川市子ども作品展に出展されたことをお知らせしてほしいです。
	その他	A:制服、ジャージなど物価高に対応して見直していただき、ありがとうございます B:部活後の通学路がとても暗いです。学校でも下校時の通学路の点検や、暗い場所へ街灯の増設などを市へ依頼して頂けるとありがたいです。 B:先生の体調不良を聞きます 先生達のケアを運営に求めます。 A:校長先生の熱心さ B:一部の先生は子供が好きで無い様子が見てとれる。子供に、仕事として接するのは良いが担任を持つのはどうか。1 クラス毎に担任を、付ける必要があるのか :実態不明な項目は、どちらかというとそう思わないを選択 :初年度なので、どこが好ましくてどこが物足りないのか分からないので何とも言えない。

< 現状の分析及び学校運営の方向性 >

【全体分析】

■家庭・学校・地域の連携について、生徒の評価が平均値を下回り、保護者の評価が平均値を上回る状況は6月と同様でした。市内公立学校すべてが『コミュニティ・スクール』であり、学校運営協議会を設置し、「地域に開かれた学校」として、地域教育力の活用を目的のひとつとしています。本校の活用事例と

して、「地域の方が、『まなびサポーター』として補習・個別指導を行っている」「体育の水泳授業で地元サーファーをゲストティーチャーに招き、体験授業を実施」「PTAのOBを主体とした地域住民の方々と花壇整備や側溝整備を継続」「市内の森を守る団体の方々が、五中敷地内『城山の森』を毎月整備に訪れ、枯れた木を伐採し、倒木の危険を回避する」などの活動を長年にわたり継続していただいています（学校評価6月結果：【全体分析】再掲）。また、地域イベントなどに五中生がボランティアスタッフとして参加することを奨励しています。今後もボランティア募集に協力するとともに、積極的に広報・啓発するなど、地域と学校の連携を推進してまいります。

【部分説明】

■今年度、「子ども達の笑顔を増やす」「五中ブランド力を向上させる」の二つを学校経営の柱とし、その一環としてホームページ等による情報発信を推進しています。五中生が、日々の授業・生活・行事・部活に取り組む様子から多彩な感動体験が伝わります（学校評価6月結果【全体分析】再掲）4月からの総アクセス数は、2月時点で220,000件を超え、一日平均のアクセス数は、4月：475、5月：610、6月：537、7月：663、9月：744、10月：780、11月：786、12月：858と伸びており、4,500を超える日もありました。生徒数578名の学校ホームページとしては、多くの方々に閲覧していただき、情報発信ツールとしての価値が高まり、「五中ブランド力向上」に貢献しています。五中ブログでは、「学校の魅力発信」をテーマに生徒活動やお役立ち情報等をアップしています。各記事の『いいね！』については、生徒の承認欲求を満たし、自己肯定感の向上をねらっています。引き続き、日々のブログチェックと『いいね！』カウントアップで、五中生の応援をお願いいたします。（『いいね！』ボタンのクリックで個人情報が出れることはありません）

■市川市こども作品展（開催：11/21～24）を11/8：五中ブログでお知らせするとともに、技術・家庭科作品を出展する生徒には、家庭あてに文書を配付しています。生徒には作品展開催について家庭に伝えることを重ねて指導してまいります。

■本アンケートで、回答に迷う項目については、回答を選ばず「無回答」のままで送信することが可能です。

< 学校運営協議会の意見 >

○地域ボランティアでは、ウォークラリー、キャンプで中学生が活躍し、助かっている。○大柏まつりで中学生ボランティアを募集したい。手伝うだけでなく参加した中学生にも楽しんでほしい。○迎米自治会夏まつりに中学生が来てくれ、教育委員会が発行する『ボランティア証明書』を渡しています。「学校で地域の方たちと共に学ぶ機会」とすると具体例が思い浮かばないですが、日々の生活で地域の一員として五中生が活躍する場面は多々あります。○地域とのコミュニティは、これからの伸びしろがあると思う。○登下校時の防犯・安全について、学校は、「できるだけ複数名で帰る」「不審者に出会った際の対応策」等を指導している。防犯灯（街頭）の設置や維持・管理は、各自治会・町会が市と協議して行っているの、そちらのルートで進めるのが妥当ではないか。○HPやブログで諸々と発信していることは継続してほしい。○五中ブログを楽しく拝見しています。若い先生にも記事作成などしてもらえたらよい。○制服リニューアルについて保護者の同意が得られているようで良かった。

アンケートのご協力ありがとうございました。引き続き、

『子ども達の笑顔：😊わかった！ 😊そうか！ 😊いいね！ 😊すてき！ 😊やった！』

を増やすとともに、『五中ブランド力向上』につながる学校教育活動を推進してまいります。